



「女性時代」放映 10 周年記念式典

中南米 コスタリカ

「女性の時代」TV 番組制作

概要：コスタリカでは離婚率が 48%と高く、家庭崩壊が深刻なため、子供たちが大きな痛手を受けている。女性の家庭観・価値観と青少年のモラルの向上を目的に、メディアを通して広く啓蒙できるよう、2007 年 9 月にケーブルテレビ「テレバス 52 チャンネル」で WFP のテレビ番組「女性の時代 (Era de la Mujer)」を制作し、放映開始。

2011 年からは、各分野の専門家をインタビューし、4～5 分のマイクロドキュメンタリーを制作。コスタリカの抱える問題について取り上げている。国立コスタリカ大学放送局 15 チャンネルに提供し、定期的な流れしている。同時にコスタリカ大学放送局独自のインターネット網にも流されている他、Facebook や YouTube などでも視聴することができる。

進展状況

【2017】

- 「WFP コスタリカ・レポート」というホームページ (<http://eradelamujer.org/>) を立ち上げ、そこに今まで「女性の時代」で制作したものをアップして閲覧できるようにした。
- 川の汚染をテーマとする 1 本のマイクロドキュメントを制作。新しいシリーズ 506 を 3 本制作した。
- 「女性の時代」放映開始から 10 周年を迎え、派遣員の入国の際に放映 10 周年記念式典を開催した。国連関係者はじめ 70 人が参加。

【2018】

- TV 番組の制作からドキュメンタリー制作へ重点を置くようになった。
- 7 本のマイクロドキュメンタリーを制作。
- 女性が携わる分野は多岐にわたりテーマに事欠かなくなってきたため、女性にこだわる必要がなくなってきた。

【マイクロドキュメンタリーのタイトル】

2017	崩壊寸前 秩序を見失った都市
	使い捨て文化の行先 道路や川はごみ捨て場？
	あえぐ文化—先住民居住区
2018	使い捨て文化の行先 電子廃棄物の毒性を知っていますか
	使い捨て文化の行先 煽られる消費主義
	使い捨て文化の行先 まもなく来る数十億人単位の水不足
	使い捨て文化の行先 宇宙からはっきり分かる森林消失①②
	使い捨て文化の行先 地球資源採掘に伴う犠牲を知っていますか
	使い捨て文化の行先 多国籍大企業に押される農業の現実

Facebook：

<https://www.facebook.com/AgeofWoman>

You Tube：

<https://www.youtube.com/user/AOWTV/videos>

ターゲット 5.2 人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性及び女兒に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。

東ヨーロッパ モルドバ

「子供デイケアセンター」運営支援

概要：モルドバは、ヨーロッパの最貧国のひとつで、人口の 50%が外国に出稼ぎに出ている。子供たちの多くは祖父母や親類に預けるが、子供を保護する制度や施設がないため、生活苦から預かった家族が子供たちを売ってしまうことがあり、モルドバは人身売買の主要な供給国のひとつとなっている。

また、衣服や下着や教材が買えず、食事もできない孤児のような状況にありながら、両親がいるため孤児院に入れず、保護されない子供達がすべての学校にいる。現地の教育者や知識人からの強い要請を受け、小学校 1 年から 15 歳までの義務教育対象者の子供達を保護するため、2001 年、カザネスティ村の公立カザネスティ小中学校に「子供デイケアセンター」を開設した。教室の一部、遊戯室、食堂兼講堂を無料で借り、センターとして利用している。センターに通う子供たちに洋服や下着、教材を支援して学校に通わせ、放課後は給食を提供し、宿題や手芸、歌、遊戯ができるようにしている。



カザネスティセンターの子供達

毎日 30 人の子供たちが通い、カウンセラーなど 6 人のスタッフがケアしている。子供たちの学習意欲は飛躍的に向上し、日本人が支援していることに誇りを持っている。

2016 年より、カララシ地域にセンターを開設し、毎日 30 人の子供達が通っている。

進展状況

【2018】 海外や日本から多くの人々が視察に来た。